

2013.07.12

北海道で「One More 観光案内サービス」の実証実験を開始 —ユーザー参加型の IT 融合プロジェクト—

NEDOのプロジェクト※において、株式会社デンソーセールス、株式会社デンソー、日本航空株式会社、国立大学法人北海道大学、国立大学法人埼玉大学は、北海道をドライブ旅行する人を対象にした「One More 観光案内」サービスの実証実験を、7月12日より開始しました。

このサービスは、IT を効果的に活用し、旅行者の旅行プランに合わせて最寄りの観光地や食事処、交通情報など、観光に役立つ“One More”な情報を提供するもので、約3ヶ月間の試験運用を行い、ユーザーの意見も反映しながら段階的に使い勝手を高めていく予定です。

(※)「北海道における観光客導線による総合観光エコ事業」

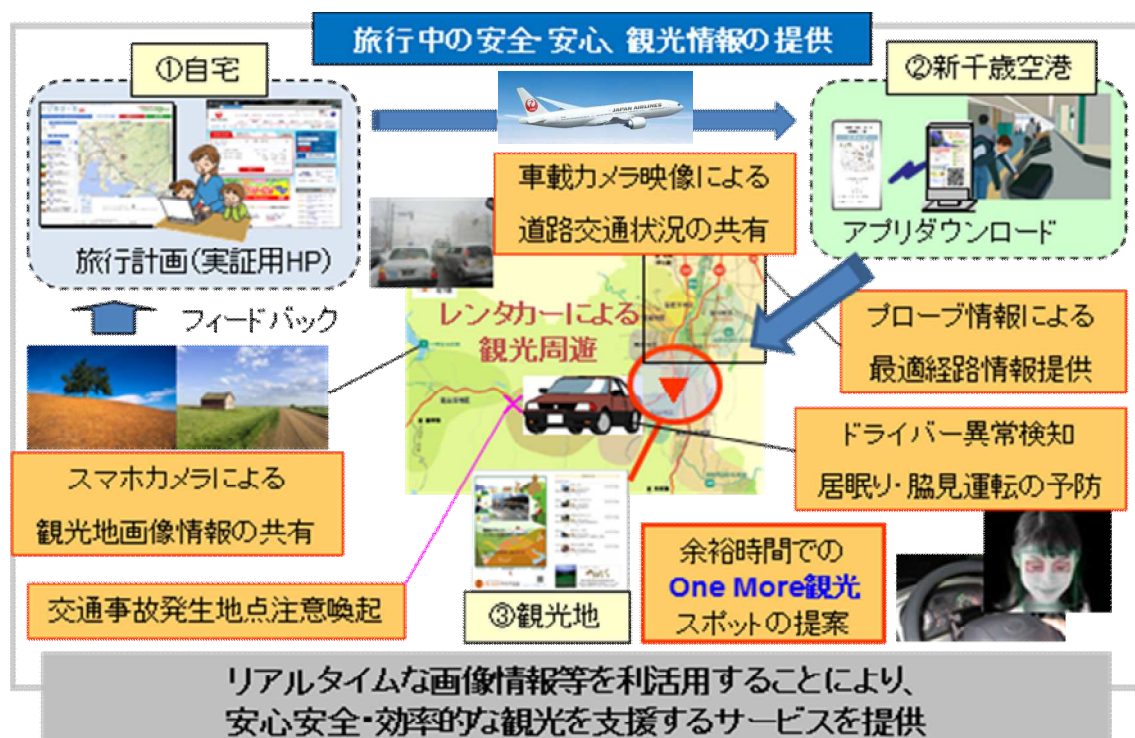


図 1 実証イメージ



図2 NEDO のプロジェクトで開発したアプリケーションの画面イメージ

1. 概要

NEDOは2012年度からIT融合による新社会システム開発・実証プロジェクトを実施しています。このプロジェクトはこれまで利活用されてこなかったデータに基づく新たな社会システムを構築・実証することを目指しています。

プロジェクトは「都市交通分野」「ヘルスケア分野」「農商工連携分野」と「データ処理基盤分野」の4分野で構成。このうち「都市交通分野」の実施テーマである「北海道における観光客導線による総合観光エコ事業」の実証実験を7月12日より開始します。

今回実証を開始するテーマは、レンタカー利用による周遊観光が盛んである北海道の道央地域を対象に、交通情報や観光客の導線情報を利活用し、旅行プランに合わせて最寄りの観光地情報や交通情報など観光に役立つ“One More”な情報を提供することで、観光客の利便性、安全性の向上を図るものです。

具体的には、周遊観光の余裕時間に応じたもう一つの観光スポットのレコメンドサービス“One More 観光案内”、目的地や現在地周辺の観光及び交通状況のリアルタイムな写真共有サービス、過去の居眠り事故発生ポイント情報の事前提供サービスを提供します。

2. 実証実験への参加について

本実証実験には、一般の北海道観光客の方が無料のiOS及びAndroid端末向けアプリケーション「北海道観光コンシェルジュ」をダウンロードすることにより参加が可能です。この機会に是非ご体験ください。

3. お問い合わせ先

(本テーマについての問い合わせ先)

NEDO 技術開発推進部 担当: 加賀谷、戸上、真野、高津佐 TEL 044-520-5241

(その他 NEDO 事業についての一般的な問い合わせ先)

NEDO 広報部 担当: 遠藤 TEL: 044-520-5151 E-Mail: nedo_press@ml.nedo.go.jp